

平成22年12月28日  
独立行政法人  
日本原子力研究開発機構  
敦賀本部

高速増殖原型炉もんじゅ  
ディーゼル発電機C号機の故障について

1. 発生日時 : 平成22年12月28日(火) 10時56分  
(ディーゼル発電機停止時刻)
2. 発生場所 : 高速増殖炉研究開発センター  
高速増殖原型炉もんじゅ ディーゼル建物

3. 状況 :

高速増殖原型炉もんじゅ(定格出力28.0万kW)では、設備点検中ですが、10時31分からディーゼル発電機<sup>\*1</sup>C号機の点検における負荷試験を行っていたところ、10時52分頃、異音があり、シリンダ部からの排ガスの漏えいを確認するとともに、10時55分頃、No.8シリンダのシリンダライナ<sup>\*2</sup>部に傷(クラック)を確認しました。このため、10時56分に当該ディーゼル発電機を停止しました。なお、外部から見える範囲で、クラックはNo.8シリンダライナに7本見つかっています。

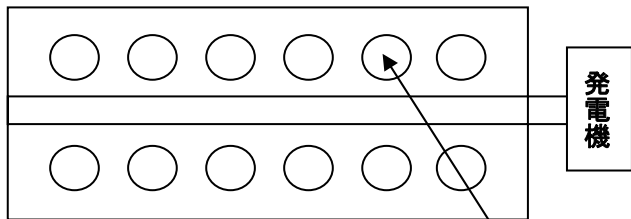
ディーゼル発電機はA、B号機が自動待機中<sup>\*3</sup>であり、他の設備に影響はなく、環境への影響もありません。

原因については調査中です。

添付資料 : 「もんじゅ」ディーゼル発電機

- \*1 外部電源が喪失した際に、プラントを安全に停止するために必要な機器に電源を供給する設備。
- \*2 ディーゼル機関の燃焼室を形成する筒状の部品。
- \*3 原子炉停止中は、非常用ディーゼル発電機が2台動作可能であることが求められている。

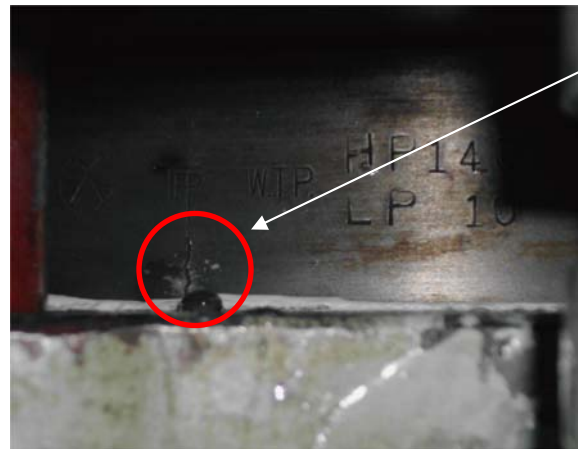
以上



発電機

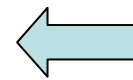
(ディーゼル機関を上から見た平面図)

No.8シリンダ

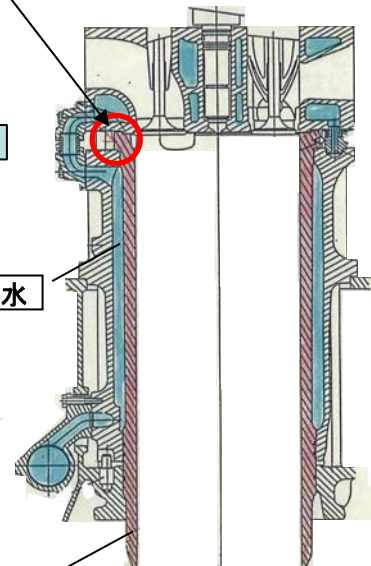


(クラック発生部写真)

クラック発生部

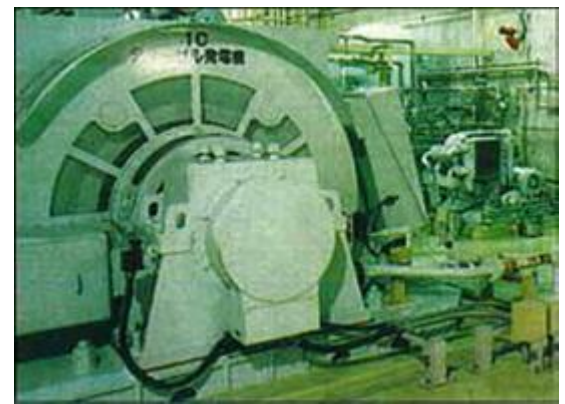
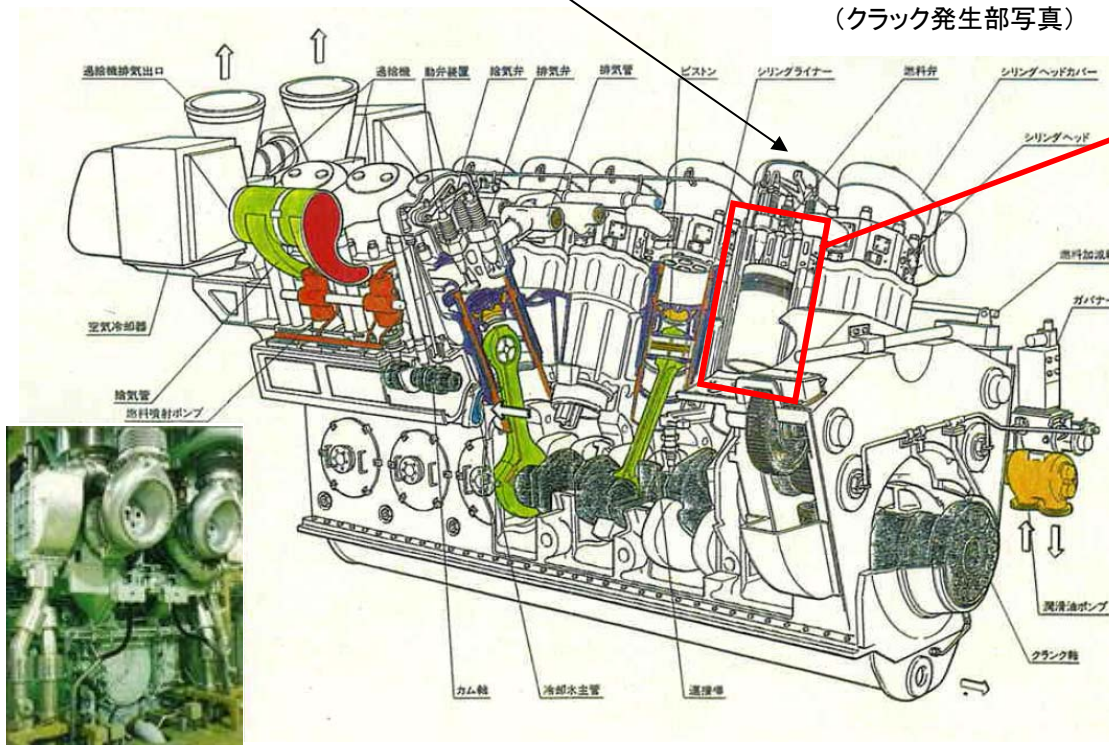


冷却水



シリンダライナ

(シリンダ断面図)



△ディーゼル発電機

# 「もんじゅ」ディーゼル発電機